

社会科

社会科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて	
ア	イ
【知識及び技能】 資料調べや調査活動を通して情報を適切にまとめる	【表現】 考えたことや選択・判断したことを適切に表現する

	児童・生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証（2月）
第3学年	<p>ア 資料や調査から情報を読み取ること。</p> <p>イ 自分の考えを表現する力を身に付けること。</p>	<p>ア 資料や調査、教科書中のデータ等から読み取る学習を繰り返し実施する。</p> <p>イ 地域探検や商店街見学等の体験的活動を通して、児童一人一人が発見し、考えたことを学級全体で表現する場を設定する。</p>	<p>ア 10月年間を通して</p> <p>イ 年間を通して 単元「わたしたちのまちのしごと」、「人々のくらしのうつりかわり」で検証する。</p>	
第4学年	<p>ア 調査活動、地図帳、資料調べを通して、必要な情報を調べ、まとめること。</p> <p>イ 自分の考えを適切に表現する力を身に付けること。</p>	<p>ア 資料や文書の読み取りを多く設定する。 差異点や共通点を見いださせ、学習問題を設定する。 東京ベーシック・ドリル地図を活用する。</p> <p>イ 課題を追究するための時間を多く設定する。 自分の考えの根拠を示すための資料を選択し、適切に表現できるよう指導する。 発表や作品に対し、相互に評価する活動を設定する。</p>	<p>ア 10月年間を通して</p> <p>イ 年間を通して。 単元「住みよいくらしをつくる」、「自然災害からくらしを守る」で検証する。</p>	
第5学年	<p>ア 複数の資料や文章から必要な情報を読み取ること。</p>	<p>ア グラフや地図など資料を基に考え、前学年までの学習との関連に気付いたり、学習問題を解決したりする授業を行う。</p>	<p>ア 10月年間を通して</p>	

	イ 議論を通し、社会的事象について考えを深めること。	イ 様々なデータを提示し、自分の考えの根拠となるような使い方を身に付けさせる。 議論を通して、深めた自分の考えを発表や作品にしてまとめる。	イ 10月年間を通して	
第6学年	ア 複数の資料や文章から必要な情報を読み取ること。	ア 資料を基に、前学年までの学習との関連に気付いたり、学習問題を設定したりする活動を授業の導入で行う。 東京ベーシック・ドリル発展を活用する。	ア 10月年間を通して	
	イ 話し合い活動を通し、社会的事象について考えを深めること。	イ 様々なデータを提示し、自分の考えの根拠となるような使い方を身に付けさせる。 議論を通して、深めた自分の考えを発表や作品にしてまとめる。	イ 10月年間を通して	

■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等ICTの効果的な活用について

3年：ロイロノート【個別】【協働】（教材配信、提出・回収、児童の考えの共有、合意形成）、アプリケーションのミライシード【個別】（個人の理解度に合わせ、既習の内容についての復習の実施）、インターネットを活用した調べ学習

4年：ロイロノート【個別】【協働】（教材配信、児童の考えの共有、合意形成、提出、回収）、アプリケーションのミライシード【個別】（個人の理解度に合わせ、既習の内容についての復習の実施。）

5年：ロイロノート【個別】【協働】（児童の考えの共有、合意形成、教材配信、提出、回収）アプリケーションのミライシード【個別】（習熟）、インターネット調べ学習

6年：ロイロノート【個別】【協働】（教材配信、児童の考えの共有、合意形成、提出、回収）、アプリケーションのミライシード【個別】（習熟）、インターネット調べ学習

■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学びに向かう力」の育成に向けた取組について

3年：身近な地域や生活と社会科の学習を結び付ける学習計画の立案、ユニバーサルデザインを意識した板書作成、ICTを活用したノート指導、体験的活動により、自ら課題を設定・追究するなど「自ら学習に取り組む態度」の育成

4年：毎時間、めあてとまとめがセットになる板書の実施、授業のユニバーサルデザイン化

5年：単元始めの学習課題の発見、課題解決に向けた学習計画の立案、一部の単元で児童による学習計画を立案、見通しをもった学習、めあてに沿った振り返り、グループ学習を活用したノート指導

6年：単元を見通した教材研究や主体的な学習に向けた教材研究、資料から読み取る力の向上を目指した取組、一部の単元で児童による学習計画を立案、見通しをもった学習、めあてに沿った振り返り、グループ学習を活用したノート指導

